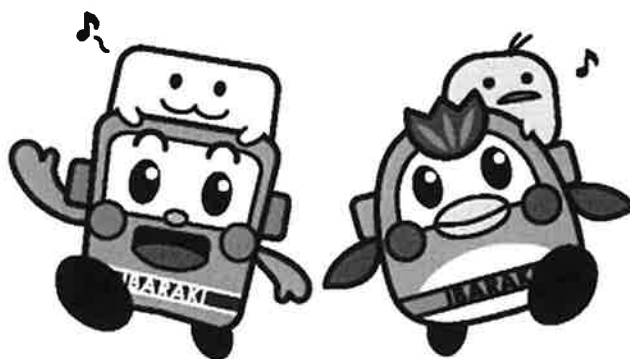


令和4年度

助成事業のご案内

本年度の各種助成事業を取りまとめました。申請書・実績報告書等は期限までに提出していただきますようお願いいたします。



一般社団法人茨城県トラック協会

《令和4年度助成金交付申請書作成の留意点》

- ・ 昨年度より変更している箇所がありますので、事業実行前に各要領を確認いただき、交付要件や手続き上の制約条件などを充分にご理解いただいた上、申請して下さい。
なお、申請様式等は、茨城県トラック協会ホームページの会員専用ページからもダウンロードできます。
- ・ 申請書の提出締切は **令和5年3月15日（水）** です。

申請要件

- 1 各助成事業の対象は、会費未納がない会員事業者とします。
- 2 上記期限は、事業に係る支払等が完了し申請書類一式を提出する期限とします。なお、上記期限内であっても、全ト協、茨ト協、各々の予算額に達した時点で受付を終了します。
- 3 前年度事業（令和3年度分）を持ち越しての申請は出来ません。また、令和5年3月16日～3月31日までの期間は、助成対象外となりますので予めご了承ください。

申請書作成の注意点

- 1 助成対象となる価格（費用）は、全て税抜きとします。
- 2 申請額については、茨ト協のみの額を記入してください。（全ト協より助成のある事業は、協会で一括して申請します）なお、行政からの指導により、訂正印等による申請額の訂正はできませんのでご注意ください。
- 3 提出期限までに申請書の提出が間に合わない、支払いが間に合わない等の場合は、事前に必ず協会までご相談ください。

その他

- 1 以下の助成事業は、令和3年度をもって廃止となりました。
 - ① 衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成事業
- 2 助成金振込は、申請時期により 12月中旬と3月下旬の予定となります。

【各種助成金の問い合わせ先】

茨城県トラック協会 業務部 TEL 029-303-6363

（ホームページ） <http://www.ibatokyo.or.jp/>

「会員専用ページ」 → 「助成金情報」

目 次

1. 環境対応車(CNG・ハイブリッド)導入促進助成事業	1
2. 最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成事業	2
3. ドライブレコーダー機器導入促進助成事業	6
4. 安全装置等導入促進助成事業	12
(後方視野、側方視野、アルコールインターロック、車両盗難防止)	
5. アイドリングストップ支援機器導入助成事業	22
6. 血圧計導入促進助成事業	25
7. 睡眠時無呼吸症候群検査助成事業	28
8. Gマークステッカー等購入費用助成事業	33
9. グリーン経営認証取得助成事業	35
10. ISO認証取得助成事業	37
11. 働きやすい職場認証取得助成事業	39
12. 信用保証料助成事業	41
13. 各種技能講習資格取得助成事業	43
(フォークリフト、小型移動式クレーン、はい作業)	
14. 運転免許取得助成事業	47
15. トラック運転者の定期健康診断受診助成事業	52
16. 脳MRI健診受診助成事業	55
17. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策助成事業	60
18. eラーニング受講促進助成事業	62
19. 運転記録証明書発行助成事業	67
20. 運転者適性診断受診助成事業	68
21. 管理・監督者(運行管理者・整備管理者)講習助成事業	69
22. 安全運転研修受講助成事業	70
23. 中小トラック運送事業者のための経営診断受診促進事業	71
24. 中小企業大学校講座受講促進助成制度	71
25. 【共通様式】装着証明書	72
(装着を証明する書類が必要な場合は、こちらの共通様式をご利用ください)	

令和4年度予算額一覧

(単位：千円)

項 目	全ト協予算額	茨ト協予算額
環境対応車(CNG・ハイブリッド)導入促進助成事業	※200,000	1,920
最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成事業	/	24,150
ドライブレコーダー機器導入促進助成事業	/	10,000
安全装置等導入促進助成事業	7,210	13,000
アイドリングストップ支援機器導入助成事業	1,500	2,000
血圧計導入促進助成事業	※100,000	250
睡眠時無呼吸症候群検査助成事業	3,050	3,750
Gマークステッカー等購入費用助成事業	/	1,200
グリーン経営認証取得助成事業	/	2,000
ISO認証取得助成事業	/	550
働きやすい職場認証取得助成事業	/	3,000
信用保証料助成事業	※40,000	3,000
各種技能講習資格取得助成事業	/	1,750
運転免許取得助成事業	※9,870	31,800
トラック運転者の定期健康診断受診助成事業	/	45,000
脳MRI健診受診助成事業	/	1,500
新型コロナウイルス感染拡大防止対策助成事業	/	16,000
eラーニング受講促進助成事業	/	200

◆上記一覧の※印については、全ト協の総額(県別の予算無し)

環境対応車導入促進助成事業

予算額 全ト協 200,000千円
茨ト協 1,920千円

1. 助成対象車両
車両総重量2.5トン超の下記車両で、県内において初度登録の営業用トラックとします。
(1) 天然ガス自動車
(2) 優良ハイブリッド自動車
2. 申請受付・登録期間
＜国交省＞ 申請前に、運輸支局へ交付予定枠の申し込みが必要です。
受付期間 令和4年9月1日～9月16日
車両登録 令和4年4月1日～令和5年3月31日
＜全ト協＞ 登録前の申請手続きが必要です。
(既に車両を登録している場合はお問合せ下さい)
受付期間 令和5年1月31日まで
車両登録 令和4年4月1日～令和5年3月10日
＜茨ト協＞ 受付期間 令和5年1月31日まで
車両登録 令和4年4月1日～令和5年3月10日
※ 上記期間内であっても、予算枠に達した場合はその時点までとなります。
また、申請状況等により、変更を行う場合があります。
3. 助成金額
P.3の「令和4年度環境対応車等助成額一覧表」をご覧ください。
4. リースの取扱い
・天然ガス自動車については、環境優良車普及機構(LEVO)とします。
・ハイブリッド自動車については、自動車リース会社とします。(LEVOを含む)
5. 留意事項
・国交省は、割賦販売等により車両の所有権が留保されているもの、手形により支払われたものは、助成対象となりません。(全ト協・茨ト協のみの助成)
・国交省は、原則として3台購入から(緩和要件あり)
※例 Gマーク認定事業者、グリーン経営認証取得事業者 等
6. 助成条件
・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に登録した車両を対象とします)

申請を希望される方は、当協会へご連絡ください

最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成事業

予算額 24,150千円

1. 助成対象車両

県内において初度登録の営業用トラックで、以下のいずれかの基準を満たす車両総重量3.5トン以上のディーゼルトラックとします。

燃費基準及び排出ガス規制	対象型式(排出ガス識別記号)
「平成27年度重量車燃費基準達成車」 かつ「平成28年排出ガス規制適合車」	2KG 2PG 2RG 2TG
「平成27年度重量車燃費基準達成車」 かつ「平成21年排出ガス規制適合車」 かつNOx・PM+10%以上低減車」	TKG TPG TRG QKG QPG
「平成27年度重量車燃費基準+5% 以上達成車」かつ「平成21年以降の 排出ガス規制適合車」	SPG LPG

2. 助成金額

P.3の「令和4年度環境対応車等助成額一覧表」をご覧ください。

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までの間に初度登録をし、かつ、支払いが終了(割賦又はリースの場合は契約が完了)する車両とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・ 購入の場合 車検証(初度登録時のもの)、請求書、領収書の写し
- ・ 割賦の場合 車検証(初度登録時のもの)、車番を確認できる割賦販売契約書の写し(車番の記載がない場合は、物件受領証等も添付すること)
- ・ リースの場合 車検証(初度登録時のもの)、車番を確認できるリース契約書の写し(車番の記載がない場合は、借受証等も添付すること)

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に登録した車両を対象とします)

6. 留意事項

- ・ リース導入であっても、助成金の振込先は事業者となります。

令和4年度環境対応車等助成額一覧表

1. 天然ガス自動車

(リース、買取り)

(単位：円)

最大積載量	価格差	国土交通省		全ト協	茨ト協	計
2tクラス	730,000	新車導入のみ (価格差の1/3)	243,000	122,000	121,000	486,000
4tクラス	2,750,000	新車導入のみ (価格差の1/3)	916,000	459,000	458,000	1,833,000

2. 優良ハイブリッド自動車

(リース、買取り)

(単位：円)

最大積載量	価格差	国土交通省		全ト協	茨ト協	計
2tクラス	770,000	新車導入のみ (価格差の1/3)	256,000	97,000	96,000	449,000
4tクラス	2,680,000	新車導入のみ (価格差の1/3)	893,000	335,000	334,000	1,562,000

- ・ 優良ハイブリッド自動車について、最大積載量2tかつ車両総重量4t以下の車両については、国交省の補助要件対象外となる。

3. 先進環境対応車

(リース、買取り)

(単位：円)

区分	車両総重量	全ト協	茨ト協	計
小型	3.5t以上7.5t未満	—	15,000	15,000
中型	7.5t以上12t未満	—	25,000	25,000
大型	12t以上	—	40,000	40,000

※上記区分は車検証上の車両総重量により判断する。

(注) 茨ト協からの環境対応車等導入促進助成金は、上記1～3の助成総額で1事業者200万円を限度とする。

年 月 日

最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成実績報告書 (助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

最新規制適合車導入助成金交付要綱第6条に基づき、助成金の支払いについて、
下記の通り請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. 導入方法 購入・割賦・リース (○印)
(リース会社: _____)

2. 車種クラス 大型・中型・小型 (○印)

3. 車名・型式 _____

4. 車両登録日 _____ 年 月 日

5. 車両登録番号 _____

6. 振込先口座 _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通・当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

【添付書類】(1) 導入した最新規制適合車の車検証の写し
(2) 車両代金支払いに係る請求書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

※車両が2台以上の場合は、内訳を別紙に記載し添付して下さい。

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙

最新規制適合車(先進環境対応車)導入助成実績報告内訳書

会社名

No.	リース会社名 ※リースの場合	車種 クラス	車名	車両型式	車両登録日	登録番号	助成金額	備考
1					年 月 日		円	
2					年 月 日		円	
3					年 月 日		円	
4					年 月 日		円	
5					年 月 日		円	
6					年 月 日		円	
7					年 月 日		円	
8					年 月 日		円	
						合計	円	

※ 茨ト協の助成額

①車種クラス	小型	15,000円
② "	中型	25,000円
③ "	大型	40,000円

ドライブレコーダー機器導入促進助成事業

予算額 10,000千円

1. 対象機器

県内登録の営業用トラックに新たに導入する、ドライブレコーダー機器（運行管理連携型）とします。

※ 対象機器は、P. 7～9の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額

1台あたり10,000円

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する機器とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・装着車両内訳書
- ・装着証明書
- ・請求明細書、領収書の写し

（割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降に導入した機器を対象とします）
- ・助成台数は、会費請求台数を限度とします。

令和4年度ドライブレコーダー助成対象機器一覧

令和4年5月現在

メーカー名	機器名称	型式	デジタコー体型	備考	
いすゞA&S	ドライブレコーダー	IDR-1200M		※デジタコ連動(いすゞ自動車製)のみまもり(自TDⅡ-6、または-44)要	
	通信型ドライブレコーダー	TVRC-DH500-ICL		※いすゞ自動車のみまもりコントローラー(自TDⅡ-44又は-6)へ動画伝送可能	
アクシス	通信型KITAROドライブレコーダー	TMX-DM02-VA(K)		※パイオニア製ドライブレコーダー(TMX-DM02-VA)と同一機種	
		TVRC-DH500(K)		※パイオニア製ドライブレコーダー(TVRC-DH500)と同一機種	
ITSグリッド	スマートアイ	PSE-1010			
	スマーティクスアイ	PSE-3010A		※別途解析ソフト契約要	
あきば商会	タコドラ	MAS-A1DR	自TDⅡ-28		
市光工業	通信機能付きドライブレコーダー一体型7型液晶モニター	STR-200T		※別途専用ソフト要、通信契約要	
NPシステム開発	ドライブレコーダー	NDR-200P			
		NDR-180P		※別途専用ソフト要	
		NDR-180PW		※デジタコe-Tacho(NET-300:自TDⅡ-41,NET-500:自TDⅡ-45)と連携必須	
	e-Tacho	NDR-210P			※後退時バック映像切替録画対応
		NET-380	自TDⅡ-48	※別途専用ソフト要	
		NET-580	自TDⅡ-49		
		NET-580N	自TDⅡ-95		
		NET-780	自TDⅡ-75	※別途専用ソフト要、別途クラウド契約要	
エムモビリティ	SKYEYEDMS	RYKCC-101		※別途クラウド契約要	
		RYK-CC201	自TDⅡ-67		
クラリオンセールスアンドマーケティング	2カメラ対応通信型ドライブレコーダー(パワーアダプタタイプ)クラウド利用	CF-2000A-SA		※別途専用ソフト要	
	2カメラ対応通信型ドライブレコーダー(ジャンクションボックスタイプ)クラウド利用	CF-2000E-SA			
	6カメラドライブレコーダー・デジタルタコグラフ通信一体機	CF-6000	自TDⅡ-100		
CENTLESS	ドライブレコーダー連動型デジタルタコグラフ	DUKS-C01.5D(カメラ付き)	自TDⅡ-82		
テクノホライゾン ファインフィット デザインカンパニー	タフモアイX	THD-501X			
	タフモアイ360	THD-601B			
データ・テック	SRVideo	M68			
	SRDigitacho+	M603DR(M603+M608)		※デジタコ(M603 自TDⅡ-11)とのセット	
	SRVDigitacho	M610	自TDⅡ-27		
	SRVDigitacho N	M612	自TDⅡ-37	※別途専用ソフト要(クラウドサービス利用可)	
	SRConnect	M619	自TDⅡ-54		
	SRAvance	M626	自TDⅡ-99		
デンソー	ドライビングパートナー	DDD-100-DR	自TDⅡ-18		
	ドライブレコーダー	DN-PROⅢ		※Microsoft EXCEL要	
	DN-magic PREMIUM/D	FV71D1WDD	自TDⅡ-53	※カメラ別途購入要(複数種から選択)	
デンソーセールス	ドライブレコーダー	DN-PROⅣ			

メーカー名	機器名称	型式	デジタコー体型	備考
デンソーテン	G500Lite	DRU-T500		※DCM-500LTE(又はDCM-T500)、ICR-T500をあわせて購入していることを確認
	OBVIOUSレコーダー	DRU-5010(E)-DR		※ドライブレコーダー管理ソフトおよびエコ安全運転支援ソフト要
		DRD-5020(E)-DR	自TD II-64	
東海クラリオン	ドライブレコーダー一体型デジタル式運行記録計	CRX3008T	自TD II-80	※カメラ別途購入要(複数種から選択)
		CRX3108T	自TD II-80	
	2カメラ対応ドライブレコーダー	TX2000-SA		※別途クラウド契約要
		TX2100-SA		
	4カメラ対応ドライブレコーダー	TX4000-SA		※カメラ別売、4カメラ対応
8カメラ対応通信型ドライブレコーダー	CL-8CM II-SA		※カメラ別途購入要(複数種から選択)	
ドコマップジャパン	通信ドライブレコーダー	TMX-DM02-VA(D)		
	ドライブレコーダー	TMX-DM04-VA-D		※別途通信契約要
ドコモ・システムズ	docoですcar 通信型ドライブレコーダー	THD-501DS		
	docoですcar 通信型ドライブレコーダー2	STZ-DR06		※オプション:運転免許証認証
トム通信工業	ドライブレコーダー	TM-V740A01		
ドライブ・カメラ	WITNESS-LIGHT IV	WN-LT4		
	通信型ドライブレコーダ SAMLY II	SY2-SAMLY		※別途専用ソフト要、Webサービス要、カメラ別売
	WITNESSIV	WN4-WITNESS		
日本電気	くるみえドライブレコーダ(SD型)	F100-000005-T12		※別途クラウド契約要
		F100-000005-T14		
	くるみえドライブレコーダ(通信型)	F100-000005-J02		※別途クラウド契約、速度パルス等取得部材の購入要/ドライバ認証オプション有(顔認証、カード認証)
ノーティス	リスク分析型ドライブレコーダー	LNP-1000-SP1		※「運転日報管理システム+映像クリップソフト(Stn)」使用時に対応
		NP-5000		※別途専用ソフト要、クラウド契約要、DTU-1(型式指定番号:TD II-32)と連動
		NP-3000(SP)		※別途専用ソフト要、DTU-1(型式指定番号:TD II-32)と連動
パイオニア	ドライブレコーダー	TMX-DM02-VA		
	通信ドライブレコーダー	TVRC-DH500		
		TMX-DM04-VA***		※別途通信契約要
ビューテック	FirstView(ファーストビュー)	V2HD		※デジタコ連動要(システック社製DTU-1:自TD II-32)
		NV2HD		※デジタコ連動要(システック社製DTU-1:自TD II-32、テクノライズン社製GFIT FD-1000:自TD II-39)
		VRHD		※別途専用ソフト要
富士通	DTS-C1D(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1D	自TD II-21	
	DTS-C1MD(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1MD	自TD II-23	
	DTS-C1XD(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1XD	自TD II-24	
	DTS-C1DA(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DA	自TD II-35	※別途通信契約要
	DTS-C1DW(無線LAN型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DW	自TD II-35	※無線LAN対応、別途専用ソフト要

メーカー名	機器名称	型式	デジタコ-体型	備考
富士通	DTS-C1MDA(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1MDA	自TDⅡ-35	
	DTS-C1XDA(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1XDA	自TDⅡ-35	
	DTS-D1D ドラレコ内蔵	FV710D1D	自TDⅡ-53	※別途通信契約要
	DTS-D1MD ドラレコ内蔵	FV710D1MD	自TDⅡ-53	
富士通 (トランストロン 製)	DTS-D2D ドラレコ内蔵	FV710D2D	自TDⅡ-90	
	DTS-D1WD	FV710D1WD	自TDⅡ-53	
	DTS-D1WDS	FV710D1WDS	自TDⅡ-53	
	DTS-D2X ドラレコ内蔵	FV710D2X	自TDⅡ-90	
	DTS-G1D	FV710D1D	自TDⅡ-94	
堀場製作所	ドライブレコーダー	DR-5300GPS		
		DRT-7300		※別途システム使用料又は専用ソフト要
		DRT-7300A		※別途通信契約要
		DRT-7300F		
		DR-9100		
		DR-9100A		
		DR-9100C		
	ドライブレコーダー機能付き デジタルタコグラフ	DRT-7100	自TDⅡ-34	※別途システム使用料又は専用ソフト要
		DRT-7100A	自TDⅡ-34	※別途通信契約要
		DRT-7100F	自TDⅡ-34	
DRT-7100-S		自TDⅡ-34		
メルモ	i-Reco.	IR-2000		
モバイルリンク	C-805M	SC800MS	自TDⅡ-72	
矢崎エナジー システム	DTG7(カメラセット)	DTG7C	自TDⅡ-58	
	YAZAC-eye3	YEYE3セットTR		
	YAZAC-eye3T	YEYE3TセットTR	自TDⅡ-25	
	YAZAC-eye3 Lite	YEYE3LiteセットTR		
	YAZAC-eye3 LiteLDW(車線逸脱/ふらつき 運転警報機能内蔵)	YEYE3LiteLDWセットTR		
	YAZAC-eye3LDW(車線逸脱/ ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3LDWセットTR		
	YAZAC-eye3TLDW(車線逸脱/ ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3TLDWセットTR	自TDⅡ-25	
	YTX-4000	TX-4000B		※ビューワーソフト付属 増設カメラは最大4可能だが D1画質となる
ワーテックス	XDR-66URG	XDR-66URG-B		
	XLDR-88	XLDR-88URG-B		※1カメラタイプ、デジタコ (自TDⅡ-52)との連携可
		XLDR-88URG-IR-B		※サブカメラ付きタイプ、 デジタコ(自TDⅡ-52)との 連携可

(注1)簡易型・標準型・スマートフォン型については対象外とする。

(注2)解析ソフト、カードリーダー等の事務所用機器については対象外とする。

年 月 日

ドライブレコーダー機器導入促進助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊟

ドライブレコーダー機器導入促進助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. メーカー名 _____

2. 機器名・型式 _____

3. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 装着車両内訳書 (別紙)
(2) 装着証明書
(3) 請求明細書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

ドライブレコーダー機器装着車両内訳書

事業者名

番号	装着車両		導入機器		装着日
	車名	登録番号	メーカー名	機器名・型式	
1					円
2					円
3					円
4					円
5					円
6					円
7					円
8					円
9					円
10					円
11					円
12					円
13					円
合 計					円

安全装置等導入促進助成事業

予算額 全ト協 7,210千円
茨ト協 13,000千円

1. 対象装置

県内登録の営業用トラックに新たに導入する、以下の安全装置等とします。

- ① 後方視野確認支援装置（バックアイカメラ）
- ② 側方視野確認支援装置（サイドビューカメラ）
※中型車（車両総重量7.5トン）以上に限る。
- ③ 呼吸吹込み式アルコールインターロック
- ④ 車両盗難防止装置（車両に装着する装置）

※ 対象装置は、P.13～19の「助成対象装置一覧」をご覧ください。

※ ④の装置は、車両の盗難防止に効果のある装置とし、効果の有無については協会で決定します。（機能確認のため、仕様書・説明書等の提出を求めることがあります）

なお、イモビライザーは助成対象外とします。

2. 助成額（金額はいずれも限度額）

（単位：円）

	バックアイカメラ	サイドビューカメラ	アルコールインターロック	車両盗難防止
助成率	取得価格の1/2	取得価格の1/2	取得価格の1/2	—
茨ト協	10,000	10,000	10,000	20,000
全ト協	20,000	20,000	20,000	—
計	30,000	30,000	30,000	20,000

※取得価格は税抜きとします。

（注）全ト協助成金について

全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する装置とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・ 装着車両内訳書
- ・ 装着証明書
- ・ 装置の仕様書、写真等（車両盗難防止装置の場合）
- ・ 請求明細書、領収書の写し
（割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降に導入した装置を対象とします）
- ・ 助成台数は、会費請求台数を限度とします。

令和4年度安全装置助成対象機器一覧

令和4年5月現在

①後方視野確認支援装置

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
アールアンドピー	ルームミラー取付タイプ カラーバックカメラセット	BE-RV200-RA	
		BE-RV200-RB	
		BE-RV141-RA	
		BE-RV141-RB	
	バック&サイドカメラシステム	BE-RV141AO-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AW-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141AT-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQ-RA/RB	4カメラ搭載
		BE-RV141AOTR-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AWTR-RA/RB	2カメラ搭載
BE-RV141ATTR-RA/RB		3カメラ搭載	
BE-RV141AQTR-RA/RB	4カメラ搭載		
アグレクション	SAKIGAKEバックカメラ	PNX-F715K-T	
アルファ・デポ	バックモニターシステム	AP-4300/S	
		HIT-711	
		HIT-712	
		HIT-714	
市光工業	セイフティビジョン	ST-9**	●
		ST-9**FS	●
		ST-9A0FL	●
		ST-9B0PR	●
		ST-990GG	●
		ST-5**	●
		ST-5**FS	●
		ST-5A0FL	●
		ST-5B0PR	●
		ST-590GG	●
		STR-1**	●
		STR-1**FS	●
		STR-1B0PR	●
		STR-190GG	●
	カラー液晶モニター 据置型	ST-900D	●
		ST-500D	●
	ドライブレコーダー一体型 7型液晶モニター 据置型	STR-100D	●
		STR-2**T	●
		STR-2B0PRT	●
		STR-290GGT	●
		STR-2A0FST	●
		STR-200DT	●
		STR-2**N	●
		STR-2B0PRN	●
		STR-290GGN	●
		STR-2A0FSN	●
	STR-200DN	●	
	8型HDカラーモニター	HT-1****	●
	後方用カメラ	XC-400A	●
		XC-420A	●
		KC-450A	●
		HC-450A	●
	3Dサラウンドマルチビュー	TSM-100	●
		TSM-200	● 中・大型用
小型HDカラーカメラ	HX-100A	●	
シャッター付きHDカラーカメラ	HX-220A	●	
HDカラーカメラ	HX-200A	●	
INNBYTE	車輛安全管理システム サラウンドカメラ	SVR-7004T	
	車輛安全管理システム サラウンドビュー	SVS-6004T	
ウインズ・テクノロジー・ジャパン	後方視野確認支援装置(シャッターカメラ&モニターセット)	WTJ-SS	
	後方視野確認支援装置(ミニキューブカメラ&モニターセット)	WTJ-MT	
	後方視野確認支援装置(IR広角カメラ)	WTJ-A3	
	後方視野確認支援装置(小型広角カメラ)	WTJ-AB	
	SVM360サラウンドビューモニタリングシステムモニターセット	SVM360-BT10	
エフ・アール・シー	リアビュー・カメラシステム	RV-500CS	
		RV-507CS	
	トラック専用 リアビュー・カメラシステム	RV-509CS	
		RV-510CS	
	AHD対応リアビュー・カメラシステム	RV-577CS	

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
エフ・アール・シー	平ボディー専用リアビュー・カメラシステム	RV-507FB	
		RV-509FB	
		RV-510FB	
	平ボディー用AHD対応リアビュー・カメラシステム	RV-517FB	
		RV-527FB	
	トラック専用リア/サイドビュー・カメラシステム	SRV-700CS	
		SRV-900CS	
		SRV-1000CS	
ORLACO	ORLACO	Set Orlaco RLED Monit or with Camera	
キャストレード	GT120Mバックカメラモニタセット	CT120M-SET01	
		CT120M-SET02	
クラリオン	カラーモニター	CJ-5600*-*	●
		CJ-5605*-*	●
		CJ-7000*-*	●
		CJ-7100*-*	●
		CJ-7300*-*	●
		CJ-7600*-*	●
		CJ-981*-*	●
	車載用後方モニター	CJ-7620*-*	●
	7型HD対応モニター	CJ-7800*-*	●
	7型HDモニター	TY-4000*-*	●
	後方確認カメラ	CC-1060*-*	●
		CC-1601*-*	●
		CC-3000*-*	●
		CC-6100*-*	●
		CC-6110*-*	●
		CC-6500*-*	●
		CC-6600*-*	●
		CC-6601*-*	●
		CC-6650*-*	●
		CC-1065*-*	●
	安全後方確認カメラ	CC-3100*-*	●
		CC-6300*-*	●
		CC-6352*-*	●
		CC-7202*-*	●
	シャッター付HDカメラ	CR-8500*-*	●
	シャッターなしHDカメラ	CR-8600*-*	●
	LED付小型HDカメラ	TY-3000*-*	●
コシダテック	車両後方・側方確認カメラシステム	CM-6010	●
		CM-6020	●
		CM-7220	●
		CM-7230	●
		CM6010R	●
		CM6020R	●
		CM7220R	●
		CM7230R	●
		C-700	●
		CBC	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム
ZMC1-SQH44SN-W9			
ZMC1-SQH44N-ZB			
ZMC1-SQH44SN-ZB			
ZMC1-RVC37-SQH44N			
ZMC1-RVC37-SQH44SN			
GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(1CH)	ZMC1-SQH44N		
	ZMC1-SQH44SN		
GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(2CH)	ZMC2-SQH44N-25		
	ZMC2-SQH44N-32		
GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(2CH)	ZMC2-SQH44SN-25		
	ZMC2-SQH44SN-32		
GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(3CH以上)	ZMC1-RVC27-SQ44N		
	ZMC1-RVC27N-SQH44NN		
ジェットイノウエ	超広角カメラ & 7インチ高精細モニターセット	GX-00*	*は商品ごとに1~3の数字が入ります
		GX-10*AHD	*は商品ごとに1~3の数字が入ります
	超広角ミニバックカメラ & 7インチモニターセット	GX-010	

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考	
シルバアイ	集音マイク付バックカメラ7インチモニターセット	CM-708DR2		
	360° 俯瞰システム	INO-8310-7M		
	130万画素高画質バックカメラセット(シャッター付)	RV-760D2		
シンクウェアジャパン	バックカメラ	TWC1-TCV100		
		TWC1-M90C		
スカナアジャパン	リアビューシステムキット	2545702		
	フロントアンドリアビューシステムキット	2545703		
スマートバリュー	アナログハイビジョンカメラ&モニターセット	SV-101AHDS		
	アナログハイビジョンカメラ&モニター&コンバーターセット	SV-101AHDSC		
辰巳屋興業	SR/バックカメラモニターキット	SR-S05		
		SR-S11		
		SR-S05-DR		
		SR-S11-DR		
	SR/バックカメラモニターキット(シャッター付きカメラ)	SR-S06		
稲屋ヤック	バックモニターセット	XC-M9SA		
		XC-M9MA		
		XC-M9LA		
		XC-M9XA		
		XC-M9YA		
		XC-M9S		
		XC-M9M		
		XC-M9L		
		XC-M9X		
		XC-M9Y		
	カメラ&7インチモニターセット	XC-M1*	※こは、S.M.L.X.Yのいずれかが入る。	
		XC-M1*A	※こは、S.M.L.X.Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。	
		XC-M2*	※こは、S.M.L.X.Yのいずれかが入る。	
		XC-M2*A	※こは、S.M.L.X.Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。	
東海クラリオン	elpis SMART MIRROR	SM-1900-T115		
		SM-1900-T160		
	7型液晶カラーモニター	CS-7222R	● CS-5101Rとセット販売	
	AHDカメラ	CS-5101R	● CS-7222Rとセット販売	
ドリームメーカー	7インチ液晶モニター&小型バックカメラ	MT070RCA1		
		MT070RCA2		
	7インチ液晶モニター&小型バックカメラ トレーラーセット	MT070RCA1-TR01		
		MT070RCA2-TR01		
	7インチモニター&赤外線バックカメラ	MT070RDA		
		7インチモニター&赤外線バックカメラ トレーラーセット	MT070RDA-TR01	
9インチ液晶モニター&バックカメラセット	MT090NV			
日本ビューテック	ALL VIEW MONITOR(オールビューモニター)	AVM-348		
	リアビューモニター	TKV-S20		
		TKV-S30		
		VA-S50		
	ナイスビューモニター	VW-S20		
		VW-SN20		
		VH-S20		
		VH-SN20		
	ナイスビューモニター 2カメラシステムセット	VH-S20/2		
	カメラ単体	カラーモニター	VH-M20	●
			VW-C20W	●
			VH-C20W	●
			VH-C30W	●
			VH-SC20W	●
			VH-SC30W	●
			VH-CN20	●
			VP-C10W-5	●
Heavy Duty CAMERA	GCN-716-IR	●		
日本セラミック	OSDソナーシステム	E215-TM00		
		E215-TS00		
ネクストリンク	超広角バックカメラ&7インチ高精細モニターセット	NL-101AHDS		
	超広角バックカメラ&7インチ高精細モニターセット(変換コンバーター+連結配線セット)	NL-101AHDSC		
パーマンコーポレーション	バックカメラ	PBC120		
		PRM745		
		PRM74S		
	バックカメラ ルームミラーモニタータイプ	PRM70J		
	バックカメラ ルームミラーモニタータイプ サイドカメラ付	PRM70S		
バックカメラ ノンシャッターカメラ ルームミラータイプ	PRM121			

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考		
日野自動車	モニターディスプレイ	86110-E0081	●		
	モニターディスプレイ	CJ-7620J	●		
	モニターディスプレイ	CJ-7620J-A	●		
	後方カメラ(シャッター無し)	S0858-E1050	●		
	後方カメラ(シャッター無し)	CC-6600B	●		
		CC-6600B-*	●		
		S0858-E1051	●		
	後方カメラ(シャッター付き)	CC-6500B	●		
		CC-6500B-*	●		
		87810-37150	●		
MDS-OTS3		●			
電子インナーミラー	86790-37020	●			
	CM073A-02	●			
	CM-6000	●			
	GM-7200	●			
三菱電機	カービジョン ルームミラー型モニター	CM-7200A	●		
		CM-7210	●		
		CM-7220	●		
		CM-7230	●		
		CM-6010	●		
		CM-6020	●		
		C-4010A	●		
	車両用安全確認カメラシステム	C-4010	●		
		C-4060A	●		
		C-4060	●		
		C-5000	●		
		名鉄交通商事	バックモニターセット	MKS-Y01	
		バックカメラ MKS-Y05	MKS-Y05		
		菱和	CAR VISION LCDカラーモニター	CM6010R	●
CM6020R	●				
CM7220R	●				
CM7230R	●				
CAR VISION カラーカメラ	C401*R		●		
	C406*R		●		
	C500*R		●		
CAR VISION カラーカメラ 融雪ヒーター付	C4075R		●		
	C5075R		●		
UDトラックス	Back-up Monitoring		Waeco Perfect view CAM20C1		
レゾナント・システムズ	7インチワイドモニター&バックカメラセット	RSCM-01			
ワーテックス	BACK EYE SYSTEM	DM806			
		DS806			
		TM806			
		TS806			
	車載用後方確認支援システム +サイドビューシステム	DM806F			
		DS806F			
		TM806F			
		TS806F			

(注)型式欄中の「●」印は、モニター又は後方カメラ単体の型式を示したものであり、モニター及び 後方カメラ同時導入でない場合は、助成対象となりません。

②側方視野確認支援装置

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
アールアンドピー	バック&サイドカメラシステム	BE-RV141A0-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AW-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141AT-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQ-RA/RB	4カメラ搭載
		BE-RV141AOTR-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AWTR-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141ATTR-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQTR-RA/RB	4カメラ搭載
アグレクション	SAKIGAKEオプションカメラ	YKC-10A	● PNX-F715-Tへのオプション装着
アルファ・デポ	2チャンネルバックモニターシステム	HIT-712	
	4チャンネルバックモニターシステム	HIT-714	
	赤外線カメラ	HIT-C15MT	●
	超小型カメラ	HIT-C16	● HIT-712,HIT-714へのオプション装着
	超広角カメラ	HIT-C23	●
いすゞ自動車	赤外線カメラ	MBZ-120IR	●
	カラーモニター	CJ-7600*	● ※クラリオン製
市光工業	安全側方確認カメラ	CC-1065*	●
	セイフティビジョン	ST-9**	●
		ST-9**FS	●

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
市光工業	セーフティビジョン	ST-9A0FL	●
		ST-9B0PR	●
		ST-990GG	●
		ST-5**	●
		ST-5**FS	●
		ST-5A0FL	●
		ST-5B0PR	●
		ST-590GG	●
		STR-1**	●
		STR-1**FS	●
		STR-1B0PR	●
		STR-190GG	●
	カラー液晶モニター 据置型	ST-900D	●
		ST-500D	●
	ドライブレコーダー一体型 7型液晶モニター 据置型	STR-100D	●
		STR-2**T	●
		STR-2B0PRT	●
		STR-290GGT	●
		STR-2A0FST	●
		STR-200DT	●
		STR-2**N	●
		STR-2B0PRN	●
		STR-290GGN	●
		STR-2A0FSN	●
	STR-200DN	●	
	8型HDカラーモニター	HT-1****	●
	カラー補助カメラ	KC-H15A	●
KC-H80A		●	
高性能CMOSカラーカメラユニット	KC-450A	●	
3Dサラウンドマルチビュー	TSM-100	●	
	TSM-200	●	
小型HDカラーカメラ(補助用)	HX-H30A	●	
小型HDカラーカメラ(狭角・補助用)	HX-H80A	●	
INBYTE	車輻安全管理システム サラウンドカメラ	SVR-7004T	
	車輻安全管理システム サラウンドビュー	SVS-6004T	
ウインズ・テクノロジー・ジャパン	側方視野確認支援装置(ミニキューブカメラ&モニターセット)	WTJ-MT	
	SVM360サラウンドビューモニタリングシステムモニターセット	SVM360-BT10	
エフ・アール・シー	トラック専用 リア/サイドビュー・カメラシステム	SRV-700CS	
		SRV-900CS	
		SRV-1000CS	
	トラック専用 サイドビュー・カメラシステム	SV-700CS	
		SV-900CS SV-1000CS	
ORLACO	コーナーアイカメラセット (Corner Eye Camera Set)	0400040	
クラリオン	カラーモニター	CJ-5600*-*	●
		CJ-5605*-*	●
		CJ-7000*-*	●
		CJ-7100*-*	●
		CJ-7300*-*	●
		CJ-7600*-*	●
		CJ-981*-*	●
	車載用側方モニター	CJ-7620*-*	●
	7型HD対応モニター	CJ-7800*-*	●
	7型HDモニター	TY-4000*-*	●
	側方確認カメラ	CC-1060*-*	●
		CC-1601*-*	●
		CC-3000*-*	●
		CC-6100*-*	●
		CC-6110*-*	●
		CC-6500*-*	●
		CC-6600*-*	●
		CC-6601*-*	●
		CC-6650*-*	●
		CC-1065*-*	●
	安全側方確認カメラ	CC-3100*-*	●
		CC-6300*-*	●
		CC-6352*-*	●
CC-7202*-*		●	
シャッター付HDカメラ	CR-8500*-*	●	

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考	
クラリオン	シャッターなしHDカメラ	GR-8600*-*	●	
	LED付小型HDカメラ	TY-3001*-*	●	
コシダテック	車両後方・側方確認カメラシステム	CM-6010	●	
		CM-6020	●	
		CM-7220	●	
		CM-7230	●	
		CM6010R	●	
		CM6020R	●	
		CM7220R	●	
		CM7230R	●	
		C-700	●	
CBC	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(1CH)	ZMC1-SQH44N-25		
		ZMC1-SQH44N-32		
		ZMC1-RVC37-SQH44N		
		ZMC0-RVC27-SQ44N	●	
		ZMC0-SQH44N	●	
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(2CH)	ZMC2-SQH44N-25		
		ZMC2-SQH44N-32		
		ZMC2-SQH44SN-25		
		ZMC2-SQH44SN-32		
GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(3CH以上)	ZMC1-RVC27-SQ44N			
ジェットイノウエ	超広角カメラ&7インチ高精細モニターセット	GX-00*	*は商品ごとに1~3の数字が入ります	
		GX-10*AHD	*は商品ごとに1~3の数字が入ります	
	超広角ミニバックカメラ単品	YKC-20A	●	
	アナログハイビジョンカメラ専用 7インチモニター(モニター単体)	YKM-700HD	●	
側方カメラ専用ブラケット付50万画素IRカメラ(カメラ単体)	YK-230SIDE	●		
シルバーアイ	360° 俯瞰システム	INO-8310-7M		
シンクウェアジャパン	バックカメラ	TWC1-TCV100		
		TW-TCV100	●	
スカニアジャパン	コーナーアイカメラキット	2473496		
	フロントビューシステムキット	2545701		
	フロントアンドリアビューシステムキット	2545703		
辰巳屋興業	SRバックカメラモニターキット	SR-S05	SR-S10との組み合わせ	
	SRモニター側方確認カメラ	SR-S10	● SR-S05との組み合わせ	
樋屋ヤック	バックモニターセット	XC-M9SA		
		XC-M9MA		
		XC-M9LA		
		XC-M9XA		
		XC-M9YA		
	バックモニターセット	XC-M9S		
		XC-M9M		
		XC-M9L		
		XC-M9X		
		XC-M9Y		
	カメラ&7インチモニターセット	XC-M1*		*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
		XC-M1*A		*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。
		XC-M2*		*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
XC-M2*A			*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。	
XC-M1		●	XC-M2*又はXC-M2*Aの購入時における側方カメラ増設時に限る。	
XC-M9	●	XC-M2*又はXC-M2*Aの購入時における側方カメラ増設時に限る。		
日本ヴューテック	ALL VIEW MONITOR(オールビューモニター)	AVM-348		
	ナイスビューモニター 2カメラシステムキット	VH-S20/2		
	ナイスビューモニター カメラ増設キット	VH-S20/P2		
	カラーモニター	VH-M20	●	
	カメラ単体	VW-C20W	●	
		VH-C20W	●	
		VH-C30W	●	
		VH-SC20W	●	
		VH-SC30W	●	
		VH-CN20	●	
		VP-C10W-5	●	
Heavy Duty CAMERA	CCN-716-IR	●		
パーマンコーポレーション	バックカメラ CMOSカメラサイドカメラ用ステーセット	CR32WB	● PRM745,PRM74Sオプションカメラ	
	バックカメラ ルームミラーモニタータイプ サイドカメラ付	PRM70S		
	バックカメラ	PRM74S		

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
日野自動車	モニターディスプレイ	86110-E0081	●
		CJ-7620J	●
		CJ-7620J-A	●
	左カメラ	86790-E0050	●
		CC-6100*	●
CC-6100*-*		●	
三菱電機	カービジョン ルームミラー型モニター	CM-6000	●
		CM-7200	●
		CM-7200A	●
		CM-7210	●
		CM-7220	●
		CM-7230	●
		CM-6010	●
		CM-6020	●
	車両用安全確認カメラシステム	C-4010A	●
		C-4010	●
		C-5000	●
菱和	CAR VISION LCDカラーモニター	CM6010R	●
		CM6020R	●
		CM7220R	●
		CM7230R	●
	CAR VISION カラーカメラ	C401*R	●
		C500*R	●
	CAR VISION カラーカメラ 融雪ヒーター付	C4075R	●
		C5075R	●
UDトラックス	Back-up Monitoring	Waeco Perfect view CAM20CI	
ワーテックス	車載用後方確認支援システム	DM806	
		DS806	
		TM806	
		TS806	
	車載用後方確認支援システム +サイドビューシステム	DM806F	
		DS806F	
		TM806F	
		TS806F	
	サイドビューシステム	XL-806-IF	

(注) 型式欄中の「●」印は、モニター又は左側方カメラ単体の型式を示したものであり、モニター及び左側方カメラ同時導入でない場合は、助成対象となりません。なお、後付け装着の場合は、左側方カメラ単体の導入で助成対象となります。

③呼気吹き込み式アルコールインターロック

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
秋田県貿易	アルコ・インターロックPro	FIT228-LG	
東海電子	ALC-ZERO	T-ALC-LK100(カメラなし、SDなし)	
	ALC-ZERO II	T-ALC-LK200(カメラ、SDあり)	

④車両盗難防止装置(参考)

装置品名	
盗難防止スイッチ	GPS携帯検索システム
警報機能付オートドアロック	ブレーキペダルロック
ハンドルロック	バッテリーロックナット
通信系盗難追跡機器	

(注)過去に当協会に申請のあった機器を参考までに掲載してあります。

年 月 日

安全装置等導入促進助成実績報告書 (助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

安全装置等導入促進助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

内訳 @10,000 × _____ 台 (後方・側方・インターロック)

@20,000 限度 × _____ 台 (盗難防止)

1. 導入機器 後方視野確認支援・側方視野確認支援
アルコールインターロック・車両盗難防止 (〇印)

2. メーカー名 _____

3. 機器名・型式 _____

4. 振込先口座 _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (〇印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 装着車両内訳書(別紙)
(2) 装着証明書
(3) 請求明細書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

安全装置等装着車両内訳書

事業者名

番号	装着車両		※区分(○印)	導入機器		灰卜協助成金額	装着日 取付日
	車名	登録番号		メーカー名	機器名・型式		
1			1 2 3 4			円	年 月 日
2			1 2 3 4			円	年 月 日
3			1 2 3 4			円	年 月 日
4			1 2 3 4			円	年 月 日
5			1 2 3 4			円	年 月 日
6			1 2 3 4			円	年 月 日
7			1 2 3 4			円	年 月 日
8			1 2 3 4			円	年 月 日
9			1 2 3 4			円	年 月 日
10			1 2 3 4			円	年 月 日
合 計						円	

※区分

- 1 後方視野確認支援
- 2 側方視野確認支援
- 3 インターロック
- 4 車両盗難防止

アイドリングストップ支援機器導入助成事業

予算額 全ト協 1,500千円

茨ト協 2,000千円

1. 対象機器

県内登録の営業用トラックに新たに導入する、以下のアイドリングストップ支援機器とします。

- ①エア又は温水式ヒータ
- ②蓄冷式クーラー
- ③車載バッテリー式冷房装置

※ 全ト協助成対象機器は、P. 23の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額）

（単位：円）

	エア又は温水式ヒータ	蓄冷式クーラー	車載バッテリー式冷房装置
茨ト協	20,000	20,000	20,000
全ト協	60,000	—	60,000
合計	80,000	20,000	80,000

※取得価格は税抜きとします。

（注）全ト協助成金について

- ①取得価格の1/2で60,000円を限度とします。
- ②全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する機器とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・装着証明書
- ・請求明細書、領収書の写し
（割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降に導入した機器を対象とします）
- ・助成台数は、会費請求台数を限度とします。

令和4年度アイドリングストップ支援機器助成対象機器一覧(全ト協分)

令和4年5月現在

◎エアヒータ

メーカー名	機器名・型式
エバスペヒャー ミクニ クライメットコントロールシステムズ	エアトロニック D2L
クロコアートファクトリー	BRANOエアヒーター ATESO ALFA D2
ベバストサーモアンド コンフォートジャパン	エアヒーター AT2000ST
	ベバストヒーター AT2000STC

◎車載バッテリー式冷房装置

メーカー名	機器名・型式
いすゞA&S	ISC-1800W i-cool+ (アイクール プラス)
	i-Cool mini (アイクール ミニ)
	i-Cool Hi (アイクール ハイ) ISC-2200W
エバスペヒャー ミクニ クライメットコントロールシステムズ	クールトロニック 9457001
	クールトロニック 9457321
	クールトロニック 9457322
	クールトロニック 9457323
	クールトロニック 1600BW Cooltronic1600BW
スカニアジャパン	Bycool Compact3.0
太陽工業	エアースタイル
ベバストサーモアンド コンフォートジャパン	パーキングクーラー フレスコ3000
	ベバストクーラー Cool Split20 Top/Back
ホワイトハウス	クールトロニック

年 月 日

アイドリングストップ支援機器導入助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名 ㊞

アイドリングストップ支援機器導入助成金交付要綱第4条に基づき、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. 製品名 _____ (_____ 年 月 日購入・取付)

_____ (_____ 年 月 日購入・取付)

2. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (〇印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 装着証明書
(2) 請求明細書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

血圧計導入促進助成事業

予算額 全ト協 100,000千円
茨ト協 250千円

1. 対象機器

県内の営業所に新たに導入する管理医療機器かつ特定保守管理医療機器である全自動血圧計（業務用）とします。

※ 対象機器は、P.26の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額）

（単位：円）

	茨ト協	全ト協	合計
助成率	取得価格の1/4	取得価格の1/2	—
助成限度額	25,000	50,000	75,000

※取得価格は税抜きとします。

（注）全ト協助成金について

全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに導入が完了し、支払いが終了する機器とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・請求明細書、領収書の写し（割賦の場合は割賦販売契約書）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない中小企業者の会員とします。

（入会以降に導入した機器を対象とします）

※中小企業者とは、中小企業庁の解釈により、以下のいずれかとします。

- ①資本金の額または出資の総額が3億円以下の会社
- ②常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人

- ・機器のリース導入は対象外とします。

令和4年度血圧計導入促進助成対象機器一覧

令和4年5月現在

メーカー名	機器名称	型式
(株)エー・アンド・デイ	全自動血圧計 診之助 Slim	TM2657P-JC
		TM2657VP-JC
オムロンヘルスケア(株)	自動血圧計 健太郎	HBP-9020-JP
		HBP-9021-JP
		HBP-9020
		HBP-9021
		HBP-9030
		HBP-9031C
		HBP-9035
		HBP-9036C
キヤノンマーケティングジャパン(株)	全自動血圧計	UDEX-i Type II
		UDEX-i2 Type II
(株)スズケン	全自動血圧計	AC 05P
(株)タニタ	全自動血圧計	BP-900
		BP-910

年 月 日

血压計導入助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

血压計導入助成要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. 導入営業所名 _____ 営業所
_____ 営業所
_____ 営業所

2. 導入機器名・導入日
_____ ・ _____ 年 _____ 月 _____ 日

3. 振込先口座
_____ 銀行 _____ 支店
[預金口座] 普通 ・ 当座 (〇印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

【添付書類】(1) 請求書明細書および領収書の写し
(割賦の場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

睡眠時無呼吸症候群検査助成事業

予算額 全ト協 3,050千円
茨ト協 3,750千円

1. 助成対象

SASのスクリーニング検査のうち健康保険適用外である以下のものとします。

- ・第1次検査（簡易アンケートによるチェック、解析、判定）
- ・第2次検査（パルスオキシメトリ等による簡易スクリーニング検査）

2. 助成額

第1次・第2次検査費用の半額（上限2,500円/人）

※ 全ト協からも同額の補助があります。

但し、全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 助成対象検査・医療機関

全ト協及び茨ト協が認めたSAS対策に積極的に取り組んでいる検査・医療機関とします。

（全ト協・茨ト協指定の検査機関）

検査・医療機関	検査費用
NPO法人睡眠健康研究所 〒156-0042 東京都世田谷区羽根木 1-25-16 (TEL) 03-5355-9941 (FAX) 03-5355-9956	5,300円
NPO法人ヘルスケアネットワーク 〒536-0014 大阪府大阪市城東区嶋野西 2-11-2 大阪府トラック総合会館 3階 (TEL) 06-6965-3666 (FAX) 06-6965-5261	5,500円
一般財団法人運輸・交通SAS対策支援センター 〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-5 全日本トラック総合会館 2階 (TEL) 03-3359-9010 (FAX) 03-3356-5454	5,240円
社会福祉法人白十字会白十字総合病院 〒314-0134 茨城県神栖市賀2148 (TEL) 0299-92-3311 (FAX) 0299-93-1084	6,600円
医療法人慶友会守谷慶友病院 〒302-0118 茨城県守谷市立沢980-1 (TEL) 0297-45-3316 (FAX) 0297-45-4541	5,170円

4. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに検査を実施し、支払いが終了するものとします。

5. 助成手続きの流れ

● 事前確認

① 助成されるかどうか、茨ト協へ確認して下さい。

● 申込・受付

② 茨ト協へ「事前申込書」(様式1-1)を提出して下さい。(FAX可)

③ 受理されたら、検査・医療機関に予約して下さい。

● 検査の実施

④ 予約後、「申込書兼委任状」(様式1-2)に必要事項を記入して原本を検査・医療機関に提出して下さい。

※写しをとって保管して下さい。

⑤ 検査費を支払い、検査費明細書・領収書を保管して下さい。

⑥ 検査機器が宅配便等で送付されます。検査をしたら、すみやかに機器を返却して下さい。

⑦ 返却のあと、結果が報告されます。

● 実績報告及び助成金の請求

⑧ 検査終了後、「実績報告書」(様式1-3)を、令和5年3月15日までに茨ト協に提出して下さい。(「検査・医療機関の検査費用明細書の写し」と「領収書の写し」を必ず添付してください)

● 助成金の交付

⑨ ⑧の提出後、助成金が交付されます。

● 検査の結果報告

⑩ 検査後3ヶ月以内に、検査結果状況等を以下のアンケート回答ページよりご回答ください。

URL <https://forms.gle/MJiGXcM5eZt5u7CB8>



6. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に実施した検査を対象とします)
- ・ 助成人数は会費請求台数を限度とします。
- ・ 県内の営業所に勤務する運転者を対象とします。

申請を希望される方は、当協会へご連絡ください

【様式 1-1】

(会員事業者 → 都道府県トラック協会)

トラック運転者の睡眠時無呼吸症候群に係る
スクリーニング検査事前申込書

令和 年 月 日

一般社団法人茨城県トラック協会 会長 殿

トラック運転者の「睡眠時無呼吸症候群(SAS)」スクリーニング検査を申し込みます。

事業者名	
代表者名	印
住所	〒 -
電話 / FAX番号	
連絡責任者名	
連絡先電話番号	

検査を申込みされる検査・医療機関名の右側に、申込みされる人数をご記入ください。

全 ト 協 指 定 機 関	<u>NPO 法人 睡眠健康研究所</u>	人
	<u>NPO 法人 ヘルスケアネットワーク</u>	人
	<u>一般財団法人 運輸・交通 SAS 対策支援センター</u>	人

申込検査・医療機関が、「全ト協指定検査・医療機関」以外の場合は、下記にご記入ください。

地 方 協 会 指 定 機 関	検査・医療機関名	
	代表者名	
	住所	
	〒 -	
	電話番号 _____ 担当者名 _____	人

※ 受診者数に変更が生じた場合は、必ず都道府県トラック協会までご連絡下さい。
特に増員については、受診前に連絡がない場合は助成が受けられなくなる場合もございます。

【様式 1-2】

(会員事業者 → 検査・医療機関)

トラック運転者の睡眠時無呼吸症候群に係る

スクリーニング検査申込書兼委任状

令和 年 月 日

____ 殿 (検査を申込みされる検査・医療機関名をご記入ください。)

事業者名	(連絡責任者) 役職・氏名	
代表者名	印	電話番号
住 所	〒	—

1. 私(申込者)は、睡眠時無呼吸症候群(以下「SAS」という。)のスクリーニング検査申込にかかわる一切の事務及びSASスクリーニング検査結果の受領については、上記事業者に委任致します。また、検査の結果、「精密検査が必要」と判断された場合は、SAS が原因と思われる健康起因事故及び労働災害事故を未然に防止することから検査・医療機関ならびに事業者の指導に従うことを同意致します。
2. 私(事業者)は、申込者の検査結果から得た個人情報の保護に充分配慮するとともに、検査結果を理由に、解雇や配置転換など申込者の不利益の無いようにすることを同意致します。
3. 私(事業者、申込者)は、SASスクリーニング機器の取り扱いについては充分注意致します。なお、不手際により破損、紛失等が生じた場合は相当額を賠償致します。
4. 正本は検査・医療機関に提出し、事業者は写しを保管する。なお、申込者より本状の写しを求められたときは当該者の欄のみの写しを渡す。

※ 検査・医療機関及び事業者は、個人情報保護法にもとづき、本状の取り扱いについて目的外利用並びに紛失、流失などの無いよう充分注意すること。

No.	機器No.	申込者氏名	ふりがな	同意年月日	印
1				年 月 日	
2				年 月 日	
3				年 月 日	
4				年 月 日	
5				年 月 日	

No.	機器No.	申込者 氏名	氏名ふりがな	同意年月日	印
6				年 月 日	
7				年 月 日	
8				年 月 日	
9				年 月 日	
10				年 月 日	
11				年 月 日	
12				年 月 日	
13				年 月 日	
14				年 月 日	
15				年 月 日	
16				年 月 日	
17				年 月 日	
18				年 月 日	
19				年 月 日	
20				年 月 日	

(注)都道府県トラック協会への申請(様式1-1)の提出はお済みでしょうか。
事前の申請がない場合は、助成が受けられない場合がありますので、ご注意ください。

トラック運転者の睡眠時無呼吸症候群に係る
スクリーニング検査実績報告書

令和 年 月 日

一般社団法人茨城県トラック協会 会長 殿

トラック運転者の「睡眠時無呼吸症候群(SAS)」スクリーニング検査助成金の交付を申請いたします。

助成金交付申請金額 _____ 円

<p>受診した検査・医療機関</p> <p>いずれかを○で囲んでください。 地方協会 指定検査・医療機関 で受診の場合 検査・医療機関を ご記入ください。</p>	<p>1. NPO 法人睡眠健康研究所 2. NPO 法人ヘルスケアネットワーク 3. 一般財団法人 運輸・交通 SAS 対策支援センター 4. 地方協会指定 検査・医療機関</p> <p>検査・医療機関名 _____</p> <p>代表者名 _____</p> <p>住所 〒 _____</p> <p>電話番号 _____ 担当者名 _____</p>		
	<p>事業者名 _____</p>		
	<p>代表者名 _____ 印</p>		
	<p>住所 〒 _____</p>		
<p>電話番号 _____</p>			
<p>一次検査受診者数 _____ 人</p>	<p>二次検査受診者数 _____ 人</p>		
<p>事前申込書【様式 1 - 1】でご記入いただいた申込み人数 _____ 人</p>			
<p>事前申込書【様式 1 - 1】に対する受診状況についていずれかを○で囲んでください。</p> <p>1. 申請通りに全員受診済み</p> <p>2. 一部未受診者あり (①これから受診する _____ 人 ②受診は中止する _____ 人)</p> <p>※ 未受診の方は早急に検査を受けてください。また、事前申込書の検査受診人数を超過することはできません。</p>			
<p>振込先 金融機関</p>	<p>金融機関名 _____</p>	<p>銀行 _____</p>	<p>支店 _____</p>
	<p>口座名義 _____</p>		
	<p>口座番号 _____</p>	<p>1. 普通 2. 当座</p>	

※ 検査・医療機関の検査明細書の写し及び領収書の写しを添付してください。

Gマークステッカー等購入費用助成事業

予算額 1,200千円

1. 対象事業

車両や名刺に貼付するGマークの購入費用等(税抜き)とします。

2. 助成額

1事業者 30,000円を限度

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに購入し、支払いが終了するものとします。

4. 交付申請及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・請求書の写し
- ・支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降の購入分を対象とします)

年 月 日

Gマークステッカー等購入費用助成金
交付申請書（請求書）

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

下記のとおり申請（請求）いたします。

記

助成金請求額 _____ 円

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店
[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

【添付書類】(1) 請求書の写し
(2) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

グリーン経営認証取得助成事業

予算額 2,000千円

1. 対象事業

県内の営業所における、グリーン経営認証の取得または更新に係る費用とします。

2. 助成額

1事業所(営業所)あたり 50,000円

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに取得または更新し、費用の支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・グリーン経営認証登録証等の写し
- ・請求明細書の写し
- ・支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の取得・更新分を対象とします)

年 月 日

グリーン経営認証取得助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

グリーン経営認証取得助成金交付要綱第3条に基づき、関係書類を添え、
助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円

1. 認証営業所名 _____ 営業所
_____ 営業所
_____ 営業所

2. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店
[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) グリーン経営認証登録証等の写し
(2) 請求明細書の写し
(3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

ISO認証取得助成事業

予算額 550千円

1. 対象事業

県内の営業所における、次に挙げるISO認証の取得または更新に係る費用とします。

- ① ISO 9001 (品質マネジメントシステム)
- ② ISO 14001 (環境マネジメントシステム)
- ③ ISO 39001 (道路交通安全マネジメントシステム)

2. 助成額

上記①～③各々につき、1事業所(営業所)あたり 50,000円

(注)維持審査のみは対象外となります。

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに取得または更新し、費用の支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・ ISO認証登録証等の写し
- ・ 請求明細書の写し
- ・ 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の取得・更新分を対象とします)

年 月 日

ISO認証取得助成実績報告書 (助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

ISO認証取得助成金交付要綱第3条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円

1. 認証の種類および営業所

ISO _____	_____ 営業所
ISO _____	_____ 営業所
ISO _____	_____ 営業所

2. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ

[口座名義] _____

【添付書類】 (1) ISO認証登録証等の写し
(2) 請求明細書の写し
(3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

働きやすい職場認証取得助成事業

予算額 3,000千円

1. 対象事業

県内の営業所における、働きやすい職場認証の取得に係る費用とします。
但し、申請は1事業者1回限りとします。（※令和2年度以降、他の営業所で助成を受けている場合は対象外となります。）

2. 助成額

1事業者に対し 50,000円

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに取得し、費用の支払いが終了するものとします。

4. 交付申請及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・ 働きやすい職場認証認定証の写し
- ・ 請求明細書の写し
- ・ 支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降の取得分を対象とします）

年 月 日

働きやすい職場認証取得助成金
交付申請書（請求書）

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

働きやすい職場認証取得助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 働きやすい職場認証登録証等の写し
(2) 請求明細書の写し
(3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

信用保証料助成事業

予算額	全ト協	40,000千円
	茨ト協	3,000千円

1. 対象事業

茨城県信用保証協会の保証で融資を受けたものとします。

- ① 国または茨城県が定めるセーフティネット保証の認定を受けたもの
(中小企業信用保険法第2条第5項第1号～第8号及び同条第6項)
- ② 国が定める「災害関係保証」(「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律第12条」に基づき指定された東日本大震災に係る保証)及び「東日本大震災復興緊急保証」(東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第128条)の認定を受けたもの
- ③ 上記以外の保証制度

2. 助成額

- ①の保証 保証料支払額の1/2で、最大20万円
(内訳) 茨ト協より 最大10万円
全ト協より 最大10万円
- ②の保証 保証料支払額の1/2で、最大40万円
(内訳) 茨ト協より 最大20万円
全ト協より 最大20万円
- ③の保証 保証料支払額の1/2で、最大10万円(茨ト協のみ)
※ 円未満は切り捨てとします。

なお、茨ト協からの助成金は1事業者あたり10万円を限度(①と③の保証)、②の保証は20万円を限度とし、限度額に達するまで再申請できます。

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに信用保証料が支払われたものとします。

4. 申請方法

申請書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに申請してください。
(添付書類)

- ①の保証
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し
- ②の保証
 - ・セーフティネットに係る認定書の写し(市町村)
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し
 - ・「災害関係保証」または「東日本大震災復興緊急保証」に係る認定書の写し(市町村・商工会議所)
- ③の保証
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降の融資実績分を対象とします)
- ・保証料の還付を受けた場合は、助成金を返還するものとします。

年 月 日

信用保証料助成申請書

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名
法人番号

㊟

信用保証料助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

助成金申請額 _____ 円

1. 申請明細

項 目	記 入 欄	備 考
保証金額（借入金額）	円	
資金使途	運転 ・ 設備（○をする）	
保証制度		
セーフティネット保証認定書	有 ・ 無（○をする）	
保証料率	%	
借入金融機関／支店	/ 支店	
借入日	年 月 日	
保証料金額（注1）	円	
助成申請額（注2）	円	

注1：公的機関等から助成がある場合は、その額を差引いた金額となります。

注2：① 保証料金額の2分の1の額（セーフティネット保証は最大20万円、災害関係保証または東日本大震災復興緊急保証は最大40万円、それ以外の保証は最大10万円）、円未満切り捨て。

② 再申請の場合は、備考に「再申請」と明記のこと。

2. 助成金の振込先

金融機関名： _____ 支店名 _____

口座種別： 普通 ・ 当座 口座番号： _____

フリガナ

口座名義： _____

連絡先	担当者名： _____	TEL： _____	FAX： _____
-----	-------------	------------	------------

各種技能講習資格取得助成事業

予算額 1,750千円

1. 対象事業

労働局長登録教習機関で新たに取得した、以下の技能資格とします。

- ① フォークリフト運転技能資格
- ② 小型移動式クレーン運転技能資格
- ③ はい作業主任者技能資格

2. 助成額

1名あたりの助成額

- | | |
|-------------------|--------|
| ① フォークリフト運転技能資格 | 9,000円 |
| ② 小型移動式クレーン運転技能資格 | 9,000円 |
| ③ はい作業主任者技能資格 | 4,000円 |

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに資格を取得し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・ 資格取得者名簿
- ・ 在職証明書
- ・ 資格取得に係る費用の領収書の写し
- ・ 資格者証の写し

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降の取得分を対象とします)
- ・ 県内の営業所に勤務する従業員を対象とします。

年 月 日

各種技能講習資格取得助成金交付申請書

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

各種技能講習資格取得に係る助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて、下記のとおり請求します。

該当する項目に○印・人数を記入

	フォークリフト運転技能資格 (1名 9,000円)	名
	小型移動式クレーン運転技能資格 (1名 9,000円)	名
	はい作業主任者技能資格 (1名 4,000円)	名

記

助成金申請額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 資格取得者名簿 (別紙1)
(2) 在職証明書 (別紙2)
(3) 資格取得に係る領収書の写し
(4) 資格者証の写し

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙 1

各種技能講習資格取得者名簿

事業者名 _____

No.	氏名	所属 営業所	資格取得 教習機関	区分 (該当に○印)	取得 年月日
1				フォーク クレーン はい作業	
2				フォーク クレーン はい作業	
3				フォーク クレーン はい作業	
4				フォーク クレーン はい作業	
5				フォーク クレーン はい作業	
6				フォーク クレーン はい作業	
7				フォーク クレーン はい作業	
8				フォーク クレーン はい作業	
9				フォーク クレーン はい作業	
10				フォーク クレーン はい作業	

※提出に際しては各々の資格取得に関する証明（資格者証）の写しを添付して下さい。

別紙 2

在 職 証 明 書

現 住 所 _____

フリガナ氏名 _____

生 年 月 日 昭和
平成 年 月 日

就 職 年 月 日 昭和
平成
令和 年 月 日

資格取得年月日 _____ 年 月 日

職 務 の 内 容 _____

役 職 名 _____

上記の者、技能講習資格取得時に在職していることを証明します。

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名



運転免許取得助成事業

予算額	全ト協	9,870千円
	茨ト協	31,800千円

1. 対象事業

運転者が各種車両区分に対応するため必要な、以下の運転免許取得に係る費用等（教習所へ支払った費用）とします。

※原則として事業者が負担した費用を対象とします。

- ①準中型免許（新規） ②準中型免許（限定解除）
③中型免許 ④大型免許 ⑤けん引免許（中型・大型免許所持者に限る）

※①、②については、要件を満たした場合のみ、全ト協からも助成される予定です。受付後、要件に該当する場合は、協会よりご連絡致します。

2. 助成額

1名あたり免許取得に係る費用の1/2の額（100円未満切り捨て）で、限度額は次のとおりとします。※国（キャリア形成促進助成金等）からの助成金が交付または、交付申請を行っている場合は、対象外とします。

- ①準中型（新規） 40,000円 ②準中型（限定解除） 25,000円
③中型 50,000円 ④大型 100,000円
⑤けん引 50,000円

なお、1事業者に対する助成は、500,000円を限度とします。

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに免許を取得し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・免許取得者名簿
- ・在職証明書
- ・運転免許証の写し
- ・教習所への費用支払いの領収書の写し
- ・誓約書（国からの助成金が交付されない旨）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降の取得分を対象とします）
- ・県内の営業所に勤務する運転者を対象とします。

年 月 日

運転免許取得助成金交付申請書

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

運転免許取得に係る助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

該当する項目に○印・人数を記入

	準中型(新規)	1名	40,000円限度	名
	準中型(解除)	1名	25,000円限度	名
	中型	1名	50,000円限度	名
	大型	1名	100,000円限度	名
	けん引	1名	50,000円限度	名

※ 助成額は免許取得費用の2分の1(100円未満切り捨て)とします。

記

助成金申請額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 免許取得者名簿 (別紙1)
(2) 在職証明書 (別紙2)
(3) 免許取得に係る証明 (運転免許証) の写し
(4) 教習所への費用支払領収書の写し
(5) 誓約書 (国からの助成金が交付されない旨)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙 1

運転免許取得者名簿

事業者名 _____

No.	氏 名	所 属 営業所	免許取得 教 習 所	免許区分	取 得 年月日
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 提出に際しては各々の免許取得に関する証明（運転免許証）の写しを添付して下さい。

別紙 2

在 職 証 明 書

現 住 所 _____

フリガナ _____
氏 名

生 年 月 日 昭和 _____ 平成 _____ 年 月 日

就 職 年 月 日 昭和 _____ 平成 _____ 令和 _____ 年 月 日

職 務 の 内 容 _____

役 職 名 _____

上記の者、免許取得時に在職していることを証明します。

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名



誓 約 書

年 月 日

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

弊社は、下記の運転免許取得助成金を申請するにあたり、国から助成金を交付されていない、または交付申請を行わないことを、ここにお誓いいたします。

記

1. 取得免許の種類

2. 取得人数

人

3. 取得日

年 月 日

トラック運転者の定期健康診断受診助成事業

予算額 45,000千円

1. 対象者

県内の営業所に勤務する運転者とします。

2. 助成額

1名あたり 3,000円

助成人数は、会費請求台数を限度とします。

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに定期健康診断を受診し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

交付申請書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

- ・定期健康診断受診者名簿
- ・受診人数および1名当たりの受診料が確認できる書類（請求明細書等）
- ・支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の受診分を対象とします)

年 月 日

定期健康診断検査助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

トラック運転者の定期健康診断検査助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (〇印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 定期健康診断受診者名簿 (別紙)
(2) 受診人数および1人当たりの受診料が確認できる書類
(請求明細書等)
(3) 支払いを証明するもの写し(領収書・振込書等)

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

別紙

定期健康診断受診者名簿

事業者名

代表者名 _____ 印

定期健康診断検査助成申請に関し、以下の者が当社に勤務し運転に従事する従業員であり、定期健康診断を受診したことを証明します。

No.	氏名	受診医療機関名	受診年月日	助成金額
1			年 月 日	円
2			年 月 日	円
3			年 月 日	円
4			年 月 日	円
5			年 月 日	円
6			年 月 日	円
7			年 月 日	円
8			年 月 日	円
9			年 月 日	円
10			年 月 日	円
11			年 月 日	円
12			年 月 日	円
			合計	円

脳MRI健診受診助成事業

予算額 1,500千円

1. 対象者

県内の営業所に勤務する原則40歳以上の運転者とします。

2. 助成額

1名あたり 10,000円

助成人数は、1事業者30名を限度とし、1名につき1回限りとします。

3. 助成対象検査・医療機関

P.56の「助成対象医療機関一覧表」に記載の検査・医療機関とします。

4. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに検査を実施し、支払いが終了するものとします。

5. 助成手続きの流れ

● 事前確認

① 助成されるかどうか、茨ト協へ確認して下さい。

● 申込・受付

② 茨ト協へ「健診受診申込書」(様式1)を提出して下さい。(FAX可)

③ 決定した受診日が記入された「健診受診申込書」(様式1)を茨ト協より送付します。

● 受診

④ 健診に係る問診票が脳MRI健診支援機構より届きます。

⑤ 決定した日時で脳MRI健診を受診して下さい。

※医療機関窓口での支払いは不要です。

⑥ 後日、検査結果が医療機関より送付されます。

⑦ 脳MRI健診支援機構より請求書が送付されますので、内容をご確認の上、指定期日までに指定口座へ健診費用をお支払い下さい。

● 実績報告及び助成金の請求

⑧ 「実績報告書」(様式2)及び「受診者名簿」(別紙)を、令和5年3月15日までに茨ト協に提出して下さい。(「健診費用明細書の写し」と「領収書の写し」を必ず添付してください)

● 助成金の交付

⑨ ⑧の提出後、助成金が交付されます。

6. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に実施した検査を対象とします)

申請を希望される方は、当協会へご連絡ください

助成対象医療機関一覧表

令和4年5月現在

No.	医療機関名	住 所	電話番号
1	水戸済生会総合病院	水戸市双葉台3-3-10	029-254-5151
2	水戸ブレインハートセンター	水戸市青柳町4028	029-222-7007
3	聖麗メモリアル病院	日立市茂宮町841	0294-52-8500
4	聖麗メモリアル高鈴	日立市高鈴町1-18-1	0294-23-6060
5	脳神経外科ブレインピア南太田	常陸太田市谷河原町1183-1	0294-70-1711
6	県南病院	土浦市中1087	029-841-1148
7	丸野医院	取手市稲853	0297-74-4199
8	桜ヶ丘クリニック	東茨城郡茨城町奥谷1076	029-292-1251
9	古河総合病院	古河市鴻巣1555	0280-47-1010
10	協和中央病院	筑西市門井1676-1	0296-57-6131
11	土浦協同病院なめがた地域医療センター	行方市井上藤井98-8	0299-56-0600
12	聖麗メモリアルひたちなか	ひたちなか市馬渡2835-2	029-219-8400
13	脳神経外科ブレインピアひたちなか	ひたちなか市馬渡541-1	029-219-7702
14	白十字総合病院	神栖市賀2148	0299-92-3311

様式 1

(一社) 茨城県トラック協会 長 殿

年 月 日

住 所
 事業者名
 代表者名
 担当者名
 電話番号

印

脳MRI健診受診申込書

当社は、貴協会の「脳MRI健診受診助成金交付要綱」に基づき、当社所属の
 運転者に脳MRI健診を受診させたいので申込みます。

記

No.	(フリガナ) 氏名・生年月日	受診希望 医療機関No.	第1希望日	第2希望日	決定受診日 (機構記入欄)
1	(フリガナ) _____ 西暦 年 月 日生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
2	(フリガナ) _____ 西暦 年 月 日生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
3	(フリガナ) _____ 西暦 年 月 日生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
4	(フリガナ) _____ 西暦 年 月 日生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
5	(フリガナ) _____ 西暦 年 月 日生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分

*受診希望医療機関は、別紙「助成対象医療機関一覧表」よりお選び下さい。

一般社団法人運転従事者脳MRI健診支援機構 御中

上記のとおり申込みがありましたので、健診受診手続きをお願い申し上げます。

受付印

一般社団法人茨城県トラック協会 長

脳MRI 健診助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

当社所属の運転者に脳MRI 健診を受診させたので、貴協会の「脳MRI 健診受診助成金交付要綱」第6条に基づき必要書類を添えて助成金の交付申請をします。

記

助成金請求額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (〇印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

【添付書類】

- (1) 脳MRI 健診受診者名簿
- (2) 健診費用の請求書の写しおよび受診項目の確認できる書類の写し
- (3) 支払いを証明するものの写し (領収書・振込書等)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙

脳MRI健診受診者名簿

事業者名

代表者名 _____ ⑩

脳MRI健診助成申請に関し、以下の者が当社に勤務し運転に従事する40歳以上の従業員であり、脳MRI健診を受診したことを証明します。

No.	氏名	受診医療機関名	受診年月日	助成金額
1			年 月 日	円
2			年 月 日	円
3			年 月 日	円
4			年 月 日	円
5			年 月 日	円
6			年 月 日	円
7			年 月 日	円
8			年 月 日	円
9			年 月 日	円
10			年 月 日	円
			合計	円

新型コロナウイルス感染拡大防止対策助成事業

予算額 16,000千円

1. 助成対象

茨城県内の営業所における以下の費用とします。(消費税は除く)

区分	項目
購入費用	・マスク・除菌剤(消毒用アルコール等)・ゴーグル・フェイスシールド・防護服・飛沫防止シート・アクリル板・使い捨て手袋・体温計・二酸化炭素濃度計・空気清浄機 等
検査費用	・PCR検査費用・抗原検査費用

2. 助成額

1事業者あたり40,000円を限度とします。

※県内を統括する支店・本社等は、県内営業所分を取り纏めの上、ご申請ください。

4. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに購入または受診し、支払いが終了するものとします。

5. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和5年3月15日までに助成金を請求してください。

(添付書類)

・請求明細書等(品名が分かるもの)、領収書(振込依頼書)の写し

※レシート等の写しを添付する場合は、該当品目・金額が分かるように線引等をしてください

6. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の関連経費を対象とします)

年 月 日

新型コロナウイルス感染拡大防止対策助成実績報告書 (助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊟

新型コロナウイルス感染拡大防止対策助成要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円

1. 申請営業所名 _____ 営業所
 _____ 営業所
 _____ 営業所

2. 購入品名・購入日または検査・検査日

_____ ・ _____ 年 月 日
 _____ ・ _____ 年 月 日
 _____ ・ _____ 年 月 日
 _____ ・ _____ 年 月 日

3. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店
 [預金口座] 普通 ・ 当座 (〇印)
 [口座番号] _____
 フリガナ
 [口座名義] _____

【添付書類】請求書明細書及び領収書（振込依頼書等）の写し
 ※品名、単価及び個数が記載されているもの

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

eラーニング受講促進助成事業

予算額 200千円

1. 対象者

県内の営業所に勤務する従業員とします。

2. 助成額

1名あたり 5,000円

3. 助成対象講座

P63の「eラーニング助成対象講座一覧表」に記載の講座とします。

4. 助成手続きの流れ（※NX総合研究所の場合）

● 事前確認

① 助成されるかどうか、茨ト協へ確認して下さい。

● 事前申込

② 茨ト協へ「事前申込書」（様式1）を提出して下さい。（FAX可）

③ 茨ト協において受付印を押印し、返送します。

● 講座申込

④ NX総合研究所ホームページの専用申込フォームから、申込を行ってください。

⑤ 申込み後、NX総合研究所より受講料の請求書が発行されますので、請求書記載の入金期限までに、受講料をお支払いください。

⑥ 受講開始日2日前までに、NX総合研究所より受講ID・パスワードが発行されます。

● 講座受講

⑦ 講座のカリキュラムに沿って受講を開始して下さい。

⑧ カリキュラム終了後、eラーニングシステムより修了証をダウンロードして下さい。

● 実績報告及び助成金の請求

⑨ 「実績報告書」（様式2）及び「受講者名簿」（別紙）を、令和5年3月15日までに茨ト協に提出して下さい。（「修了証の写し」と「領収書の写し」を必ず添付してください）

● 助成金の交付

⑩ ⑨の提出後、助成金が交付されます。

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。（入会以降の受講分を対象とします）

eラーニング助成対象講座一覧表

令和4年5月現在

No.	講座名	実施機関	受講料	受付期間	受講期間
1	運行管理者試験対策講座（貨物） 8月受験コース ※テキスト併用型	㈱NX総合研究所	15,000円	令和4年5月23日～ 令和4年7月19日	令和4年6月20日～ 令和4年9月4日
2	運行管理者試験対策講座（貨物） 3月受験コース ※テキスト併用型	㈱NX総合研究所	15,000円	未定	未定

※対象講座に追加及び変更があった際はその都度ご案内致します。

様式1

eラーニング受講促進助成事前申込書

年 月 日

(一社) 茨城県トラック協会あて

FAX : 0 2 9 - 2 4 3 - 5 9 3 6

会社名・営業所名 _____

住 所 _____

担当者名 _____

電話番号 _____

F A X 番 号 _____

協 会 受 付 印

講座名	
(フリガナ) 受講者氏名	
役職名	
生年月日	S ・ H 年 月 日 (才)
講座名	
(フリガナ) 受講者氏名	
役職名	
生年月日	S ・ H 年 月 日 (才)

令和 年 月 日

eラーニング受講促進助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

下記のとおり申請（請求）します。

記

助成金請求額 _____ 円（但し 名分）

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) eラーニング受講者名簿（別紙）
(2) 修了証の写し
(3) 支払いを証明するもの写し（領収書・振込書等）

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

別紙

eラーニング受講者名簿

事業者名 _____

No.	氏名	受講講座名	修了年月日	助成金額
1			年 月 日	円
2			年 月 日	円
3			年 月 日	円
4			年 月 日	円
5			年 月 日	円
6			年 月 日	円
7			年 月 日	円
8			年 月 日	円
9			年 月 日	円
10			年 月 日	円
			合計	円

運転記録証明書発行助成事業

申請の承諾をした在籍1年間以上の運転者の運転記録証明書（過去5年・3年又は1年間の交通違反、交通事故、運転免許の行政処分の記録について証明）の申請手数料について、助成（発行料670円を無料）するものです。

1. 申請条件と注意事項

- ①茨城県内の営業所に勤務する運転者を対象とします。
- ②申請にあたっては、本人の同意を得て申請してください。
- ③1事業者最大50名（会費請求車両数が限度）までとします。
但し、会費車両台数が100両以上の場合は、100名が限度。
※上限枚数に達するまで申請可能です。
- ④令和4年4月1日～令和5年3月15日までに必ず申請してください。
※令和5年3月16日から3月31日までの期間は助成対象外となりますので、予めご了承ください。
- ⑤茨ト協に加入し、会費の未納がない会員とします。
但し、利用運送事業のみ許可の事業者は対象外です。

2. 申請方法

- ①会員専用の申請用紙に必要事項を記載の上、自動車安全運転センター茨城県事務所へ申請して下さい。（郵送または窓口へ持参）
※会員専用の申請用紙は、自動車安全運転センター茨城県事務所・トラック協会ホームページ・茨城トラック情報（3月号）より入手してください。

3. 申請先

自動車安全運転センター茨城県事務所
〒311-3116
東茨城郡茨城町長岡3783-3
（茨城県警察運転免許センター内）
TEL 029-293-8822・8823
FAX 029-293-8014

運転者適性診断受診助成事業

1. 助成対象

安全運転にとって必要な運転者の心理・生理の特性を科学的に測定するための、以下の適性診断に対して助成致します。

種類	対象
一般診断	任意
初任診断	新たに採用された者
適齢診断	65歳以上の者

2. 助成額 (単位：円)

種別	受診者負担	協会助成額
一般診断	1,000	1,400
初任診断	2,000	2,800
適齢診断	2,000	2,800

3. 対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月15日までに受診したものとし、ナスバネット機器による受診も助成の対象とします。なお、令和5年3月16日から3月31日までの期間は助成対象外となりますので、予めご了承ください。

4. 受診対象機関

認定機関	一般診断	初任診断	適齢診断
(独)自動車事故対策機構 茨城支所 茨城県水戸市泉町 3-1-28 TEL 029-226-0591	○	○	○
(独)自動車事故対策機構 栃木支所 栃木県宇都宮市大通り 2-1-5 TEL 028-651-2701	○	○	○
大宮自動車教習所 茨城県常陸大宮市下村田 2518 TEL 0120-885-150・0295-52-0885	○	○	○
とちぎ安全教育センター 栃木県鹿沼市流通センター66 TEL 0289-74-5070	○	○	○
(一社)茨城県トラック協会 茨城県水戸市見川町 2440-1 TEL 029-303-6363	○	×	×

※茨城県トラック協会については毎週木曜日開催となります。

管理・監督者（運行管理者・整備管理者）講習助成事業

下記の管理・監督者講習について、受講料を全額補助いたします。
（講習を予約する際に、会員である旨をお申し出ください）

運行管理者一般講習

※基礎講習は助成対象外です

助成対象期間 令和4年4月1日から令和5年3月15日

※令和5年3月16日～3月31日までの期間は助成対象外となります
ので、予めご了承ください。

下記の指定機関で受講されたものに限ります。

- ◆(独)自動車事故対策機構 茨城支所
茨城県水戸市泉町3-1-28 第2中央ビル4階
(TEL) 029-226-0591
- ◆(独)自動車事故対策機構 栃木支所
栃木県宇都宮市大通り2-1-5
明治安田生命宇都宮大通りビル2階
(TEL) 028-651-2701
- ◆(独)自動車事故対策機構 千葉支所
千葉県千葉市美浜区中瀬 2-6-1
ワールドビジネスガーデンマリブウエスト 25 階
(TEL) 043-350-1730
- ◆大宮自動車教習所
茨城県常陸大宮市下村田 2518
(TEL) 0120-885-150・0295-52-0885
- ◆とちぎ安全教育センター
栃木県鹿沼市流通センター66(とちぎ流通センター連合会館内)
(TEL) 0289-74-5070

整備管理者研修

今年度の日程等につきましては、後日ご案内いたします。
なお、茨城県内で受講されたものに限ります。

安全運転研修受講助成事業

安全運転中央研修所による研修

1. 研修内容

- ・開催場所 安全運転中央研修所（ひたちなか市新光町605-16）
- ・研修課程 普通貨物自動車運転者課程（1泊2日）
- ・資格 準中型免許（5t限定及びAT限定は不可）以上を有すること
- ・予定人員 各回33名（年3回開催）

2. 助成額

受講料全額（47,600円） ※食事代は個人負担

3. 研修日程・申込

各回の締切までに、所属支部へお申込みください。（第1回は終了しました）

- ・第2回 令和4年8月27日（土）～28日（日） 支部締切 7月26日（火）
- ・第3回 令和5年2月18日（土）～19日（日） 支部締切 1月17日（火）

4. 注意事項

受講者は、1回の研修につき各支部2名（水戸・土浦・県南・水戸線・常総・県西・鹿行支部は3名）と割当てさせていただきます。

全ト協ドライバー等安全教育訓練助成制度

1. 対象事業

全日本トラック協会が指定する安全運転教育訓練
（申込の詳細につきましては、協会までお問合せください）

2. 助成額

受講料全額（全ト協・茨ト協の助成）

・特別研修（2泊3日）	全ト協より	受講料総額の7割 （Gマーク認定事業者は全額）
	茨ト協より	差額全額
・一般研修（1泊2日）	全ト協より	定額10,000円
	茨ト協より	差額全額

3. 注意事項

1事業者あたりの助成枠は原則2名までとし、全ト協の予算額に達した時点で終了となります。

中小トラック運送事業者のための経営診断受診促進事業

1. 事業の内容

中小企業診断士等が実施する「総合的な経営診断(ステップ1)」「経営改善相談(ステップ2)」を実施する場合に、経営診断費用を助成します。

2. 助成金額

1事業者につき、茨ト協と全ト協が協調して総合的な経営診断(ステップ1)、経営改善相談(ステップ2)の下記診断費用を全額助成します。

全ト協枠(予算額310万円)の範囲内で、先着順とします。

3. 診断費用

- ・総合的な経営診断(ステップ1) 16万円(税別)
 - ・経営改善相談(ステップ2) 5万円(税別)
- (中小企業診断士等の出張費用は事業者が別途負担)

4. 申請受付期間

令和4年5月1日～令和5年3月1日

申込の詳細につきましては、協会までお問合せください。

※全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

中小企業大学校講座受講促進助成制度

1. 助成対象者

会員事業者のうち、中小企業者(資本金3億円以下または従業員300人以下)の経営者、後継者および管理者の方

2. 助成金額

受講料の1/3とし、全ト協からも同額の補助があります。

※国、自治体、他団体等からの助成金の合計が受講料の2/3を超える場合は全ト協分は対象外

3. 助成対象講座

トップのための経営戦略、経営企画等に関する講座 等

4. 申込み

申込の詳細につきましては、協会までお問合せください。

また、各大学校および対象講座等につきましては、全ト協ホームページをご参照下さい。

<https://jta.or.jp/member/shien/r04keieishindan.html>

【共通様式】

装着証明書

(申請事業者名)

(証明者)

印

下記のとおり装着したことを証明します。

No.	メーカー名	型式名	装置単価(税抜)	装着車両番号	装着日
1					年 月 日
2					年 月 日
3					年 月 日
4					年 月 日
5					年 月 日
6					年 月 日
7					年 月 日
8					年 月 日
9					年 月 日
10					年 月 日